

# 漆喰風の白塗装×白木染めの木部材



●八雲の家

設計\_矢板建築設計研究所  
<http://www.yaita-associates.com/>  
写真\_小川重雄

都市の住宅地に建つ半地下+地上2階の家。斜線制限により屋根を切妻とし、スリット状のトップライトを設置した。24畳のLDKは幅8m大きな開口部とバルコニーを設けた明るい最上階に配置。壁・天井は漆喰風のEP塗装、床は白木染めしたスギフローリング、キッチン台の扉もバーチ合板の白木染め、テーブルやキャビネットも同材による造作、キッチン前壁はモザイクタイル貼り。北欧家具が馴染む優しい風合いに仕上げている。

# 中庭×白塗装のキーストンプレート



## ● Patio

設計 \_ 矢板建築設計研究所  
<http://www.yaita-associates.com/>  
写真 \_ 新建築写真部

都心の住宅地に建つ家。LDK を配置した最上階（2階）は天井高を2,440と抑え、水平方向に広がり感を演出。外側には白塗装を施したキーストンプレートの壁を廻し、白とグレーの塗装を拭き取った細幅のチーク材デッキを設置。鉄骨部は結露防止のために断熱塗料を塗布。床はコンクリートの研出し、天井は白いEP塗装、キッチン台の扉はバーチ合板に無黄変のウレタン塗装を施している。長さ3mのテーブル天板も同じ材で、鏡面に仕上げたステンレスの脚を組み合わせている。